

狭山の元気 発見

明止佳

いきいき狭山人
ひと

アニメに対して妥協しない精神
そのゆるぎない決心を秘めて
これからも創作活動を続けていきたい

70年代に人気を博し、時代を超えて今も多くの方に愛されるあしたのジョー」の制作したのジョー」の制作に、原画を統一する役割を担う作画監督として携わり、現在も熱心に創作活動を行っている金山明博さん。新狭山にお住まいのアニメーターです。

めたのは小学校3年生のころ。それからずっと漫画家になることを夢見ていた金山さんでしたが、高校卒業後、一度は夢をあきらめ、安定した収入を得るために鉄工所へ就職します。しかし、働き始めてからも漫画に対する思いは募るばかりでした。そして、19歳で「自分には漫画しかない」と、漫画家を目指し始めますが、ヒット作に恵まれず、迷った末に金山さんは、新たな可能性を求めて、26歳でアニメの世界に転身したのです。

体を立て的にとらえて描くことは簡単ではありませんが、アニメーターには欠かせない能力です」と、アニメならではの難しさも教えてくれました。これまで多くの作品に携わってきた金山さんの思い出の作品は、駆け出しのころに手掛けたあしたのジョー」です。「当時、ディズニータッチのアニメが主流の中で、劇画タッチの画風で自分はどこまでやれるのか、挑戦するような気持ちでした。あのころは、若くハングリー精神が旺盛で、その気持ちが画面をとおして皆さんにも伝わったのではないのでしょうか。その当時は忙しく、一日の睡眠時間は2〜3時間でしたが、それでも作品に全力を注ぎ続けました。人は一生懸命さにお金を払います。仕事とは結果の良し悪しだけでなく、その姿勢が大事です」と、



1月に市内で再度個展が

当時から自らを厳しく律することを忘れません。

そんな金山さんは昨年、初めて個展を開きました。この個展とおし



常に何かに突き動かされるような気持ちで描いています。「ボルテス」「闘将ダイモス」など手掛けた作品は実に多数

以来42年、アニメーターとして活躍する金山さんは、アニメは一人では作れません。良いアニメが完成したときは、声優なども含めて300名近くのスタッフの心が一つになったと感じ、とても充実感が得られます」と、アニメ制作の魅力について熱く語ります。また、アニメは、映像が動くために、対象をあらゆる方向から描けなくてはなりません。物

て、多くの皆さんにアニメの魅力を伝えたいと言います。さらに最近では、地域子ども教室「ほりっこ」で、粘土細工を教え、子ども達に物づくりの楽しさを伝えるなど、仕事以外にも活動を広げています。

「これからも世の中に訴えるような作品を作り続けたい。そして、少しでも若い世代にアニメの楽しさを伝えられれば」と語る金山さんの情熱は、今もなお燃え続けています。

金山明博さん(新狭山在住)

「あしたのジョー」を手掛けた
作画監督・アニメーター

オピニオン

さまざまな情報を発信する「防災さやま」パソコンなどで見ることはできませんか



堀口志のぶさん
(新狭山在住)

警報・注意報や行方不明者などの情報が放送される「防災さやま」は、とても生活に役立つと思います。しかし、近くを車が通ったり、家事をしていると、どうしても放送内容が良く聞き取れないことがあります。また、耳の不自由な方などに、音声情報では届かないことがあるのではないのでしょうか。より多くの方に迅速で正確な情報を伝えるために、パソコンや携帯電話などで、情報を見られると良いのではないのでしょうか。

市の考え方

貴重なご意見をいただきありがとうございます。市が行う防災情報の発信は、行方不明者に関する情報も含め、市民の身体・生命・財産に直結することを、市内116か所に配備している防災行政無線でお伝えしています。

市では、堀口さんからいただいたご意見のような、インターネットなどを活用した情報提供を考えています。特に、携帯電話は普及率が高く、日常生活に密着しているのはもちろん、市の公式モバイルサイトはすべての携帯電話の公式サイトにもなっていることから、活用方法の拡大が図れると考えています。具体的には、防災情報のメール配信という形で、情報をお届けする予定です。これにより、防災無線が放送されたときは、登録をいただいた方へ、即時に同じ情報をメールで送信します。さらに、消防署と連携し、24時間体制で情報が発信できるよう、計画を進めています。

担当防災課

皆さんの「声」をお待ちしています。
お寄せいただく際は、住所、氏名、電話番号をご記入ください。☎2954 6262(代)
✉koho@city.sayama.saitama.jp

私たちの「声」をお待ちしています。お寄せいただく際は、住所、氏名、電話番号をご記入ください。☎2954 6262(代) ✉koho@city.sayama.saitama.jp

2953 0274



私の好きな景色...

公園から見た飛行場



私は25年ほど前、狭山市に越してきたばかりのときに、基地の北側にある子ども公園で見た、飛行場の景色が今でも忘れられません。その日はとても天気が良く、空気も澄んでい

斉藤正雄さん
(富士見在住)



天気の良い日は富士山が見えることも

その公園を訪れ、空を眺めたり、飛行機の写真を撮影に来ている方と話をしながら楽しんでいます。今回は、妻と共通の友人で入間川在住の方を紹介し

ます。

Hello ハロー仲間たち

Vol.305



一つの作品に仕上げるのにかかる時間は3・4か月

染色教室 友禅

私たちは江戸時代に始まった友禅染めの技法を学び、作品に取り組んでいる市内で唯一のサークルです。現在は、12名の会員が奥富公民館で月に1回活動しています。

友禅染めの特徴は、多彩な色を使って描くことです。私たちは、植物を主な題材としていますが、花や葉などを本来の色にとらわれず、思い思いの自由な色で描いています。基本となる色は6色。限られた染料を調合し、自分のイメージどおりの色を作るとはとても難しいのですが、時に予想外の美しい色生まれることも楽しみの一つです。

作品は、友人に贈ったり、文化祭のときなどに飾るなどしています。そして、その方たちからの喜びの声やほめ言葉はとても励みになっています。今後の目標は、サークル単独のグループ展を開催すること。そして、いつかメンバーひとりごとが個展を開催できるように技術を習得するため、向上心を忘れずに活動しています。

問合せ 星野貴久さんへ